

金沢ベストブラザーズ（石川県金沢市）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

誰もが楽しみ、活躍するクラブを目指しています。
私たちは電動車椅子サッカーというスポーツを通し、
障がいのあるなしに関わらず、選手・スタッフ・ボランティアに関わらず、
全員が楽しみ、全員が活躍する。
そういったクラブ運営を志し、日々活動しています。
選手もスタッフも全員がキラキラする。そういうクラブです。

■ 主な活動内容

金沢市内にて月に2回程度の練習。
ZOOMを用いての学習会や交流会を月2回程度。
年に1回行われるクラブチャンピオンシップジャパンへの出場。
その他、不定期に行われる各種大会に参加

■ 私たちのグラスルーツ宣言

私たちは誰もが活躍できるクラブを目指しています。
私たちのチームには“障がい”はありません。
ピッチに立つのは“障がいのある選手”だとしても。
選手だけでなく、スタッフやボランティアを含め、全員で闘い、全員で勝つ。
“障がい”に関係なく、選手やスタッフ全員がキラキラするクラブを目指しています。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

意欲が続く限り、当チームで活躍しているメンバーは多数います。
身体的・障がいの事情はあれど、関わり方は変われど、私たちに力をくれているメンバーはたくさんいます。
全員が活躍できるように、適材適所の活躍ができるよう、クラブ体制をしっかりと確立してクラブ運営を行なっています。

<補欠ゼロ>

私たちのクラブにはレギュラー制度はありません。
どの試合にも選手が出場します。

“日本一”を目指して活動は行なっておりますが、全員がレギュラーです。
適材適所で試合を組み立て、全員が試合に参加するクラブです。

＜障がい者サッカー＞

障がい者サッカーである電動車椅子サッカーをするクラブです。

“障がいのあるアスリート”はもちろん活躍できます！

しかし、私たちのクラブや活動の中には“障がいはありません” 真のバリアフリーを目指して、日々、活動しています。

＜女子サッカー＞

立位的女子サッカーではありませんが、私たちのクラブでは女性選手も活躍しています。

電動車椅子サッカー(パワーチェアフットボール)にはもともと男女の制限はありませんが、男女比で見ると、女性選手の方が少ないことが現状としてあります。

しかし、私たちのクラブでは女性選手も活躍をしています。

また選手だけではなく、女性スタッフも得意なことを活かして活躍・活動するクラブです。

＜社会課題への取り組み＞

私たちは私たちのクラブの活動を充実させるだけではなく、他団体との連携や普及活動に積極的に取り組んでいます。

競技を知ってもらうための SNS を通した広報活動。障がい者スポーツ指導員向けの講習会や体験会などを通し、障がい者スポーツの普及の普及に積極的に取り組んでいます。

また県内の特別支援学校への出前授業や、他団体への講演会など、障がい者の社会参画が実現できるよう、常に発信し続けています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)